

2026年9月期（第26期）

第1四半期決算  
および会社説明資料

2026年2月5日 証券コード：3939

株式会社 カナミックネットワーク



# 1. 業績概要



KANAMIC NETWORK

# 1-1.カナミックグループの事業構成（3本柱）

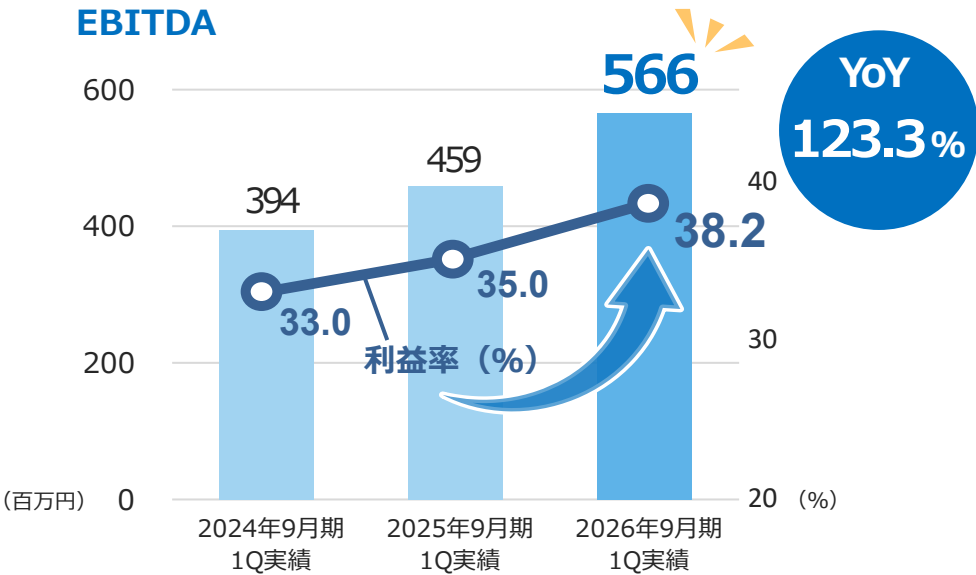
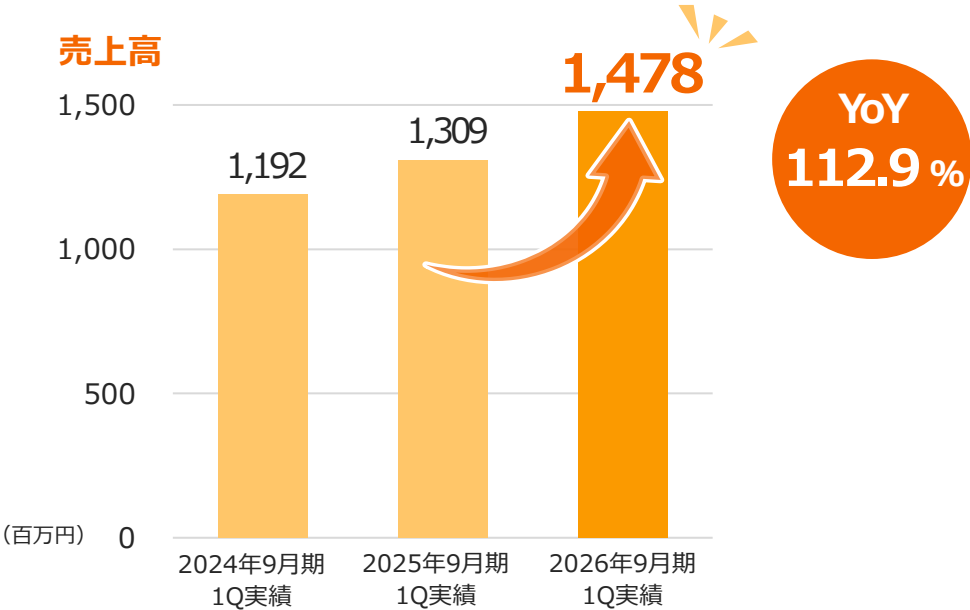
カナミックグループは日本の課題に対するソリューション（課題解決）サービスを事業の3本柱にしています。

<div>日本の課題</div> <div>カナミックグループ</div> <div>提供サービス</div> <div>カスタマー属性</div>	<div>1</div> <div>超高齢社会</div> <div>(少子高齢化)</div> <div><div>KANAMIC NETWORK</div><div>KANAMIC NETWORK</div><div>康纳美克(大连)科技有限公司</div></div> <div><div>・地域包括ケアDX</div><div>・介護DX</div><div>・子育て支援DX</div></div> <div><div>toG</div><div>toB</div><div><div>・自治体</div><div>・医師会</div><div>・医療法人</div><div>・介護事業者</div></div></div>	<div>2</div> <div>健康寿命延伸</div> <div>(人生100年時代)</div> <div><div>URBAN FIT24</div></div> <div><div>・フィットネスジム</div><div>(指定運動療法施設)</div><div>・ボディケア</div><div>・健活アプリ</div></div> <div><div>toC</div><div><div>・一般顧客</div></div></div>	<div>3</div> <div>スタートアップ支援</div> <div>DX支援・海外展開</div> <div>(新産業の創出)</div> <div><div>Ruby</div><div>THE WORLD</div><div>MANAGEMENT</div></div> <div><div>・Webシステム受託開発</div><div>・組込みRuby受託開発</div><div>(ソフトからハードまで)</div><div>・ERP導入コンサルティング</div></div> <div><div>toB</div><div><div>・大企業</div><div>・メガベンチャー企業</div><div>・ユニコーン企業</div><div>・スタートアップ企業</div></div></div>
--	--	--	---



1-2.2026年9月期 第1四半期 連結実績

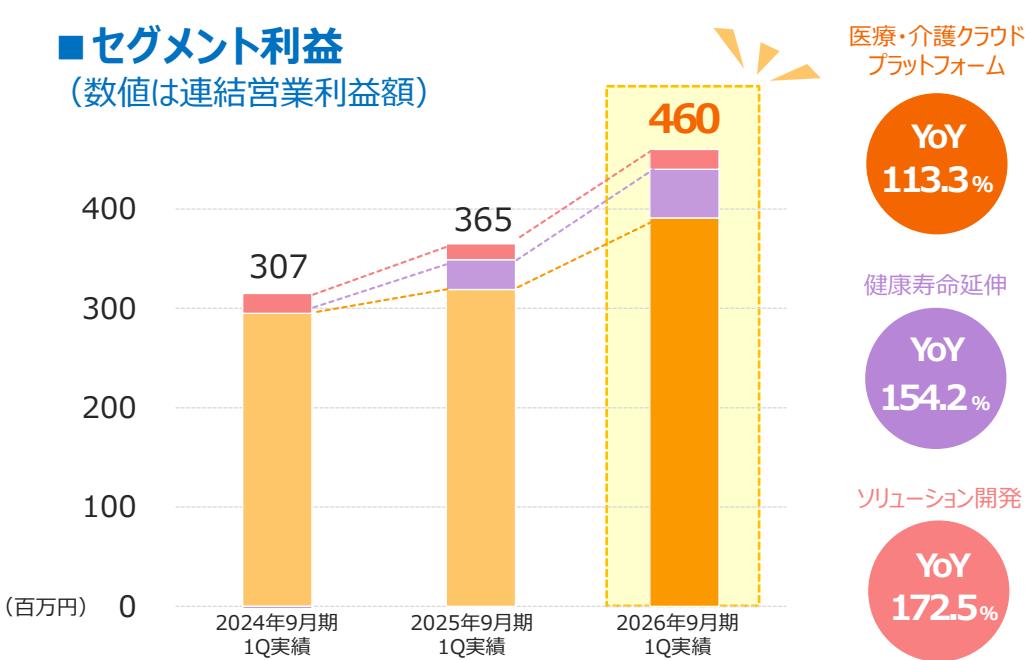
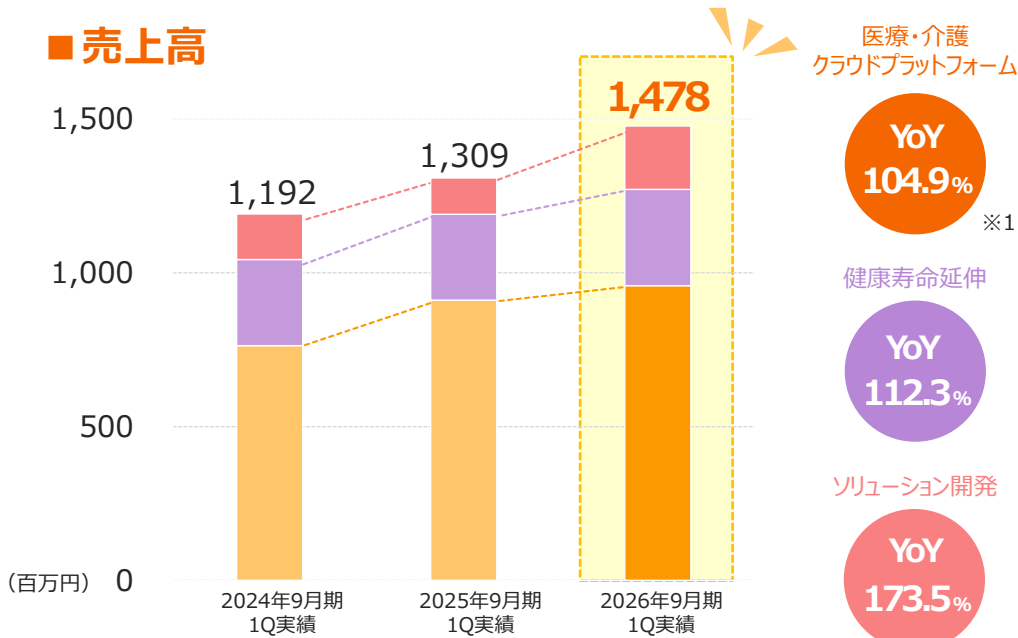
26年9月期第1四半期も、前年同期比で大幅に増収増益を達成







	2024年9月期1Q	2025年9月期1Q	2026年9月期 1 Q		差 異
	実績金額	実績金額	実績金額	構成比 (%)	前年比 (%)
売 上 高	1,192	1,309	1,478	100.0	112.9
EBITDA	394	459	566	38.3	123.3
営 業 利 益	307	365	460	31.1	126.0
経 常 利 益	308	367	462	31.3	125.9
当期純利益	207	235	305	20.6	129.8
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	4.38	4.97	6.44		(百万円)

※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

1-3.2026年9月期 第1四半期 セグメント情報



【※1】 前期1Qはオンライン資格確認・オンライン請求の法改正特需があったため一時的な初期費用売上増があった。今期は特需はなくなったがそれでも堅調に増収増益で着地。

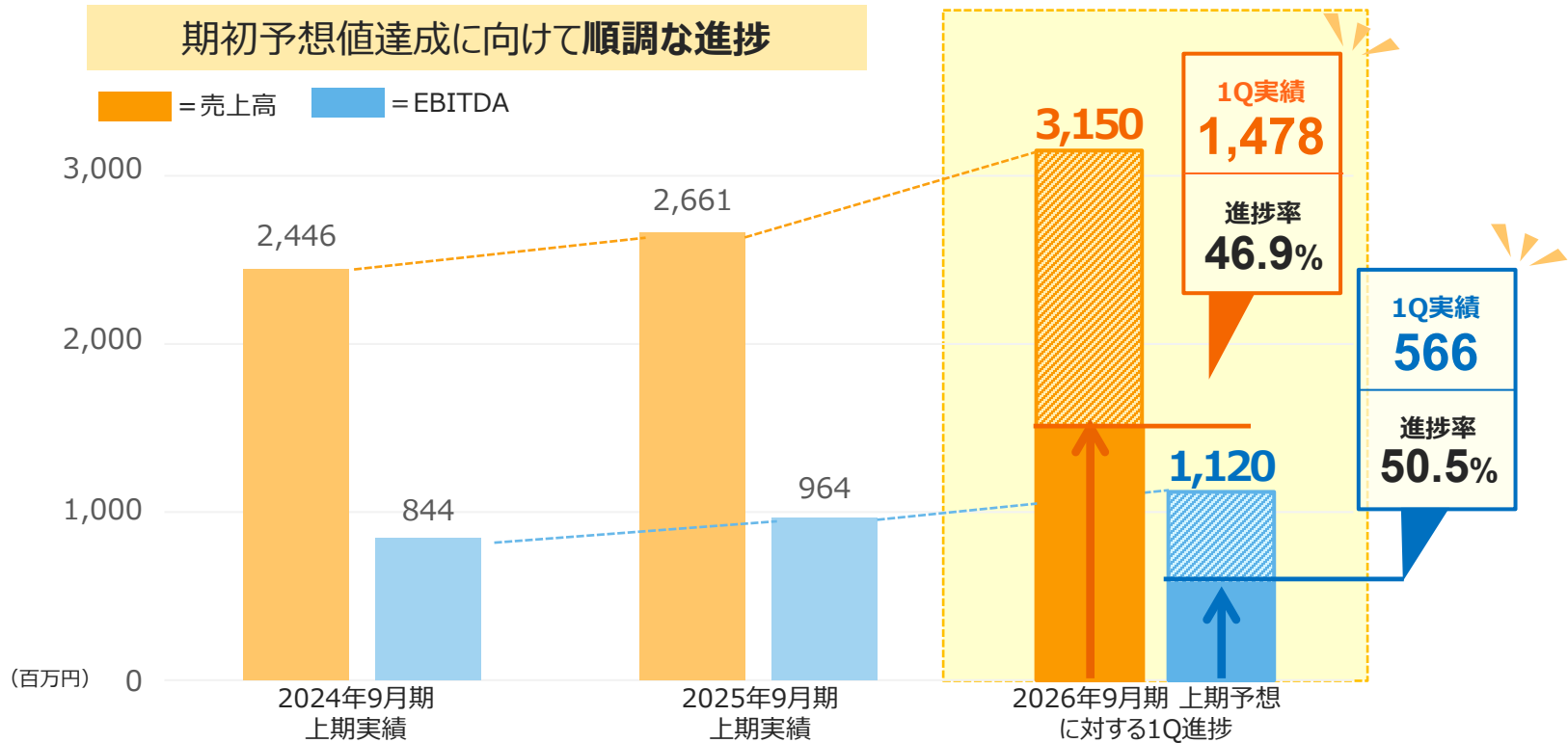
セグメント		売上高とセグメント利益	2024年9月期1Q実績	2025年9月期1Q実績	2026年9月期1Q実績	対前年差異（％）
 KANAMIC NETWORK 康纳美克(大连)科技有限公司	医療・介護クラウド プラットフォーム	売上高	763	911	958	104.9%
		セグメント利益	310	375	424	113.3%
 URBAN FIT24	健康寿命延伸	売上高	280	279	313	112.3%
		セグメント利益	-7	34	52	154.2%
 Ruby DEVELOPMENT  THE WORLD MANAGEMENT	ソリューション開発	売上高	148	118	206	173.5%
		セグメント利益	15	8	14	172.5%
合計（※）		連結売上高	1,192	1,309	1,478	112.9%
		連結営業利益	307	365	460	125.9%

2025年9月期1Q 利益率	2026年9月期1Q 利益率
41.16%	44.25%
12.18%	16.61%
6.77%	6.79%

全セグメント利益率改善

※連結営業利益は、各セグメント利益の合計からセグメント間取引、のれんの償却額を差し引いた調整後の利益額となります。

# 1-4.2026年9月期 第1四半期 業績進捗



## 【進捗状況】

- ① 2 Qは季節性の売上有る時期のため、1 Qの売上進捗は堅調。
- ② AISaaSが想定以上に利益及び利益率改善に貢献。
- ③ 1 Qに大規模イベントを複数回開催したが、それを上回る利益を獲得できたため利益進捗が堅調。

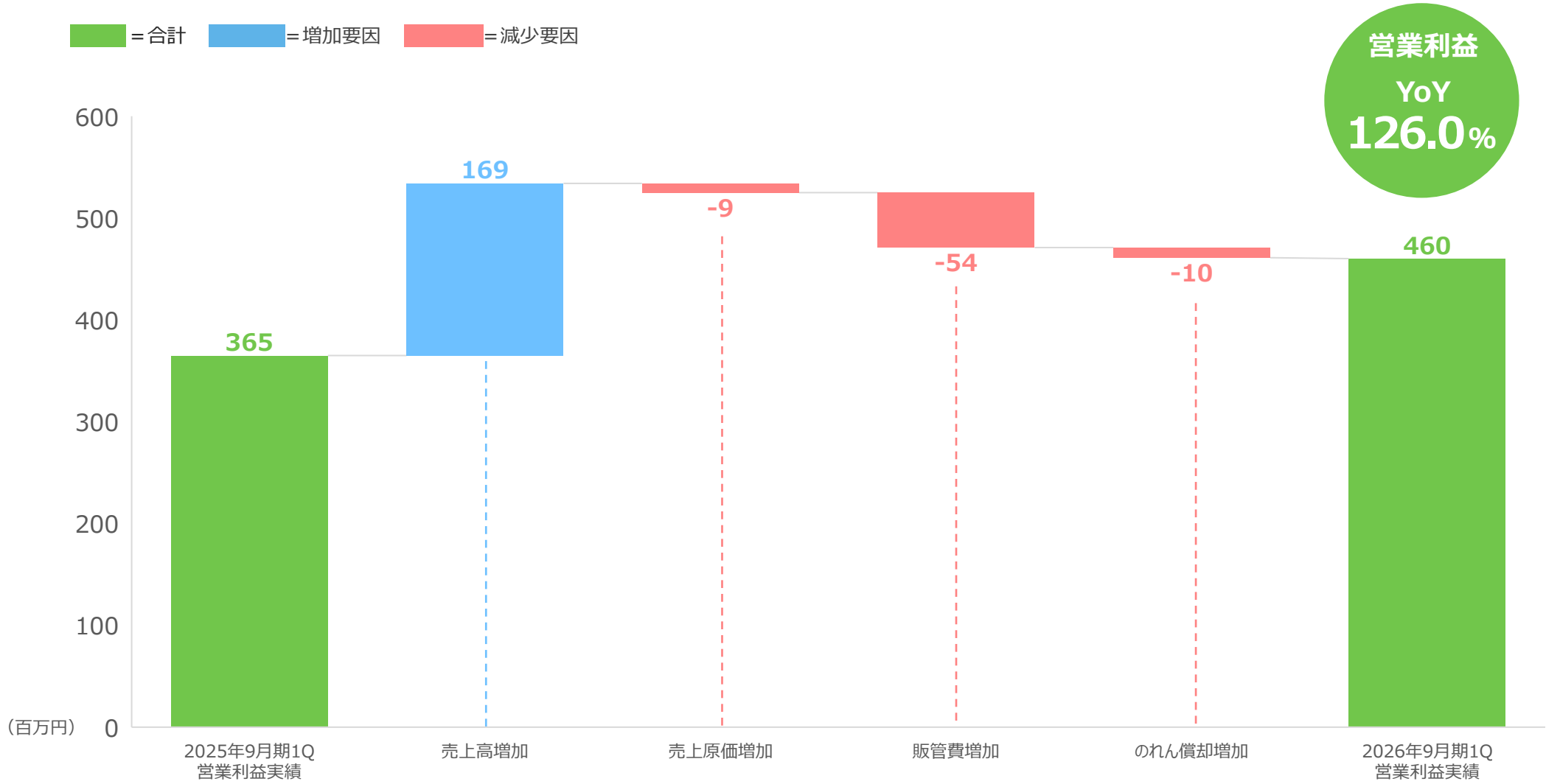
	2024年9月期 上期実績	2025年9月期 上期実績	2026年9月期	
			期初上期予想	1Q実績
売上高	2,446	2,661	3,150	1,478
EBITDA	844	964	1,120	566
営業利益	668	764	900	460
経常利益	675	764	900	462
当期純利益	458	518	600	305

※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

(百万円)

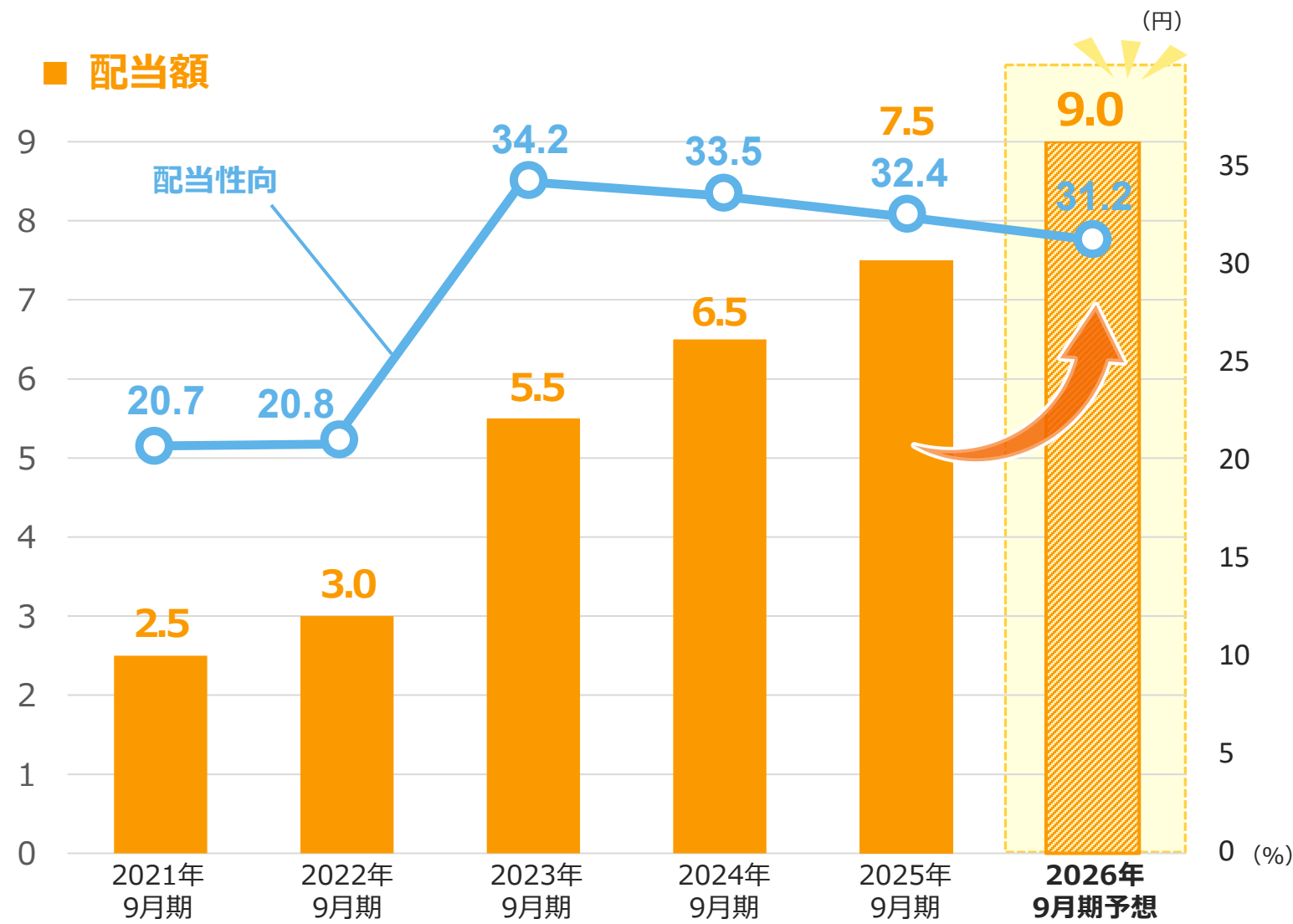
# 1-5. 営業利益増減

オーガニック成長及びM&Aによる売上増と利益率改善による利益成長



# 1-6.株主還元

30%以上の配当性向方針により、毎期の成長と共に増配を繰り返しております





# 1-7.株主還元

## 抽選式優待券およびアーバンフィット24の優待体験券を 株主様全員に贈呈しています

従来行っていた抽選式の優待制度（下記記載のJCBギフトカードの贈呈）に加えて株主様全員へのアーバンフィット施設利用の体験チケットの贈呈を開始いたしました。

### 条件を満たす株主様から抽選でJCBカードを贈呈

優待  
①

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された100株以上を  
保有の株主様

抽選で**10名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

優待  
②

直近の期末株主名簿から100株以上を1年以上継続して保有  
（期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続3回以上記載）の株主様

抽選で**3名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

抽選につきましては、定時株主総会終了後に実施する抽選会において、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行立会いのもと、厳正な抽選を行います。また、抽選の結果は当選された株主様の株主番号等を当社ホームページにてお知らせいたします。贈呈時期は、毎年1月中旬頃の発送を予定しております。



### アーバンフィット24優待券を 株主様全員に贈呈

**100株以上：優待券1枚**  
(7,040円（税込）相当)



施設体験チケット（1枚）  
※レンタルタオル、レンタルウェア、レンタルシューズ付き  
※全国のアーバンフィットで1枚につき2名様（同伴者1名様可）までご利用いただけます。

2026年9月期

配当および株主優待  
総合利回り（想定）

**約16%**

（配当利回り1.82% +  
UF優待チケット利回り14.3%）

（※1/30終値493円で計算）

※株主番号は全株を売却された後に新たに購入された場合は、新しい株主番号に変わりますのでご注意ください。※当期は2026年9月30日時点の株主名簿に記録または記載され、100株以上保有の株主様より実施いたします。なお抽選方式優待②は、2025年9月30日、2026年3月31日 及び2026年9月30日の全ての基準日における株主名簿に同一株主番号で記録または記載された株主様が対象となります。

## 2. 事業TOPICS



KANAMIC NETWORK

# 「東京都ACPポータルサイト設計・開発業務委託」の受託 ～都民のACP推進を支援するポータルサイトを構築～



出典: [https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo\\_hoken/zaitakuryouyou/acp\\_booklet](https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo_hoken/zaitakuryouyou/acp_booklet)

■本事業の目的と背景

東京都では、都民が将来の医療・介護について希望を表明するためのACP普及啓発小冊子「わたしの思い手帳」の普及啓発を推進しております。

本事業は、「わたしの思い手帳」を電子ブック化することで都民の利便性を高めるとともに、ACPに関する情報を集約・発信するプラットフォームとしてポータルサイトを構築するものです。特に、高齢者を親に持つ若い世代を含む幅広い世代への普及啓発を強化し、「わたしの思い手帳」をより身近で活用しやすいものとすることを目指します。

- ポータルサイトの主な役割
- 1.「わたしの思い手帳」の電子化と利便性の向上
  - ACP普及啓発小冊子「わたしの思い手帳」をWeb版として公開し、スマートフォンなど、あらゆるデバイスから閲覧を容易にします。
  - 2.情報発信プラットフォームの強化
  - ACPや在宅療養に関する東京都の取り組み、関連情報などを一元的に発信し、都民のACP理解と検討を促進します。
  - 3.情報セキュリティの確保
  - 東京都の求める高いセキュリティ要件を満たし安定かつ安心して利用できるサイトを構築します。

本説明において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。